

駅家学区(町・地区)まちづくり推進委員会

委員長 出原 敬三

(問合せ先) 084-976-5417 (駅家交流館)

事業内容

- | | |
|---------------------|--|
| (1) ふれあい事業 | 星の観察 (7/13) 納涼音楽祭 (8/31 台風のため中止)
神楽鑑賞 (9/15) クリスマスリース作り (12/15) |
| (2) 安心安全事業 | 子どもの通学路の見守り (通年) 交通安全活動 (6/14)
夏休みこども見守り活動 (8/17) 防犯被害防止活動 (10/15、11/9) |
| (3) 福祉事業 | 健康料理教室 (10/3) スマホ教室 (6月～12月 合計6回) |
| (4) 体育振興事業 | グラウンドゴルフ交流大会 (10/17) ウォーキング (3/23)
スポーツ祭 (12/1) |
| (5) 献血推進事業 | 献血 (8/20、21 2/19、20) |
| (6) 人権啓発推進事業 | 住民学習・講演 (通年) |
| (7) 自主防災推進事業 | 防災訓練 (11/24) 視察研修 (12/14) |
| (8) コミュニティ育成事業 | ごみ分別啓発・納税推進 (通年) |
| (9) 環境美化事業 | 資源回収 (9/8・2/9) |
| (10) 文化活動事業 | 文化祭 EKIYA MIRAI 2024 (9/21・22) |
| (11) まちづくり推進委員会運営事業 | まちづくり事業運営、広報活動 (通年) |



ウォーキング



神楽鑑賞

成果

・昨年の課題である多様化の時代若い世代に対し地域は何ができるか、社会環境の変化によるお年寄りとこどもたちの関係性の希薄化をテーマにした催事を実施することができた。

・生徒会主導による地域のゴミ拾いに対し、地域住民も一緒となって活動の後押しを行った。また地域行事に参加してもらう事で学校では学べない体験や経験の機会を提供することができた。

【敬老行事のご案内】パソコンで画一的な書面を作り送付する事は、現代社会では一般的なことです。当学区では、小学生が書いた高齢者を敬う手紙と敬老行事（神楽、EKIYA MIRAI文化祭）の招待状を敬老対象者全員に送付。受け取られた方は、どのような気持ちでお読みになられたかは分からないが、こどもたちの素直な気持ちは届けられたと思う。地域と学校との協業で作られた人と人の繋がりが、成果と考える。

課題

新興住宅の方々ができるようにしたら地域に馴染み交流ができるようになるか、広域自治運営の難しさ（町内会加入率低下や団体の解散）、一人住まい高齢者の孤立・孤独など様々な課題に直面している。

課題解決にむけて

【つながり】合うまちづくりと【成長】の後押しをテーマとして取り組みを行う。孤立・孤独を生まない、誰もが自己存在感や自己有用感を実感でき、一人一人が大切にされる地域をめざす。

また未来を背負う若者に対し、地域との交流により学校では学べない体験や経験、達成感の供与、友人との交流の場を提供する。【成功にとらわれない、成長にとらわれる】駅家の将来を担う人材育成を図りたい。

更なる進化を遂げた駅家の文化祭

EKIYA MIRAI 2024

今年度のテーマは、お年寄り（くつろぎ）と子ども（遊び）。昨年にもさる来場者となりました。新しい風を地域に取り入れ続けるのが、**EKIYA MIRAI**です。お茶席・模擬店・大道芸・スタンプラリー、風船ドーム、消防車・救急車の展示、健康相談・血圧測定、人権尊重のまちづくりパネル展示、献血PR紙パネル展示、災害動画配信・防災啓発資器材・写真展示、北部環境課によるゴミパッカー車展示とイベント、小学生・中学生のポスター展示、地域文化展示・踊り・楽器演奏、他多数。



【駅家の子どもたちに体験を】

という思いで何をするか。

創造性を養い楽しく遊ぶ、様々な体験を通して生きる力を育む、自己流の表現力を身につける事を目的に、親子でマカロニを使ったクリスマスリースづくりを行った。募集から一週間で定員となってしまった事が反省点だが、こどもたちは世界に一つのクリスマスリースを作りあげた。

